

哲學研究

第四十卷 第四冊

第四百六十二號

昭和三十四年八月二十日發行

彙
報

ヘイマルメネー……………水
地
宗
明

デイグナーガの知識論……………服
部
正
明

οιολογικὸς τῆ φύσεως ἔργον ……鹿
野
治
助
——ストアの自然と自由——

京 都 大 學 文 學 部 内

京 都 哲 學 會

京都哲學會規約

一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする

一、右の目的のために左の事業を行う

(一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する

(二) 毎年公開講演會を開く

(三) 隨時研究會を開く

一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく

委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する

一、本會に賛助員若干名をおく 賛助員は會員の中から委員會が推薦する

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない 學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる

一、會員は會費として年一、二二〇圓（會誌十二冊分を含む）を前納する

但し 二回又は三回に分納することもできる

一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる

一、本會は事務所を京都大學文學部内におく

一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

有賀鐵太	池田義	石田	井島	上野	臼井	大峯	柿崎	重澤	島	園原	高田	武内	田中	棚瀬	土岐	長尾	西谷	野田	蓮實	松尾	武藤	本吉
祐郎	勉	尚	顯	一	俊	太	三	義	知	太	爾	郎	郎	郎	夫	人	治	夫	康	海	雄	治

(大學院)

II 教 授 有賀鐵太郎 Augustinus, Enchiridion (大學院)

前	號	目	次
		思惟の根本命題……………マルティン・ハイデッガー	竹市明弘譯
		フエヒネル的法則について……………柿崎祐一	
		バークリの夢……………橋本峰雄	
		——フエノメナリズムと形而上學——	
		彙報	
		新着外國雜誌所載論文一覧	

次	號	論	文	豫	告
		δηολογούμενος τῇ φύσει (完)	鹿野治助		
		——ストアの自然と自由——			
		ディグナーガの知識論(完)……………服部正明			
		カントに於ける „Transzendental-Philosophie“ の理念について……………今津鶴雄			
		日米の宗教學……………北川三夫			

京都哲學會公開講演會

日時 十一月十四日(土) 午後一時半
場所 京都大學文學部第一教室

一、ユダヤ民族論……………京都大學教授 白井二尙氏

二、「讀書人」身分の「教養」と「倫理」……………山口大學助教授 湯淺幸孫氏

——中國文化の統一性の基礎——

☆ 右終了後樂友會館にて懇談晚餐會を開きます。(會費約五〇〇圓)

☆ 所屬機關長宛出張許可依頼狀御入用の方は京大文學部宗教學研究室まで御申出下さい。

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年一、二二〇圓又は半年六一〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入、及び發賣に關する一切は東京都千代田區代官町二 創文社（振替口座東京九二四七二番創文社）宛に願ひます
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい、（一年分又は半年分）會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送附濟を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に精算します

一、會員の轉居入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい
一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和三十四年八月十五日印刷
昭和三十四年八月二十日發行

編集人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表

發行人

土 岐 邦 夫
久 保 井 理 津 男
東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二

印刷人

印刷所

堀 内 文 治 郎
堀 内 印 刷 所
東 京 都 神 田 三 崎 町 二 一 六

發行所

株式會社

創 文 社
東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二

振替口座 東京 九二四七番
電話 丸ノ内（23）四〇〇八番

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御注文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、定價一
二〇圓、送料・八圓）前金にてお送り下さい

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XL

August, 1959

No. 4

δμολογουμένης τῇ φύσει ζῆν (I)

— *Natur und Freiheit in dem Stoizismus* —

..... Jisuke Kano

Dignāga's Theory of Knowledge (I) Masaaki Hattori

Heimarmene Muneaki Mizuchi

改
正
定
価

二
五
〇
円

Published Monthly

By

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

IBM 6427

Kyoto, Japan